

# 低圧損型メンブレン式散気装置 (Kメンブレン)

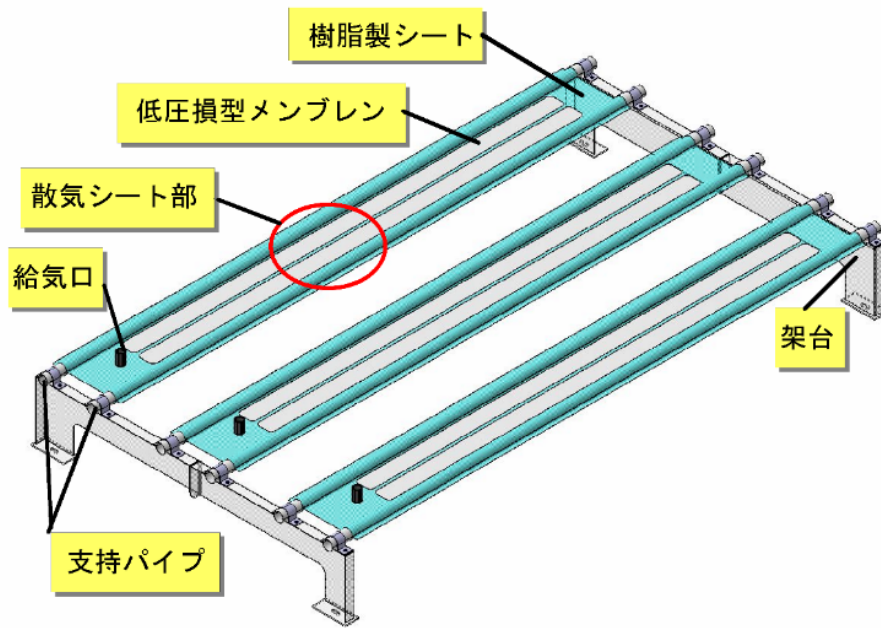


(公財) 日本下水道新技術機構  
建設技術審査証明取得

日本下水道事業団  
標準仕様書準拠

Kメンブレンは、超微細気泡による「高い酸素移動効率」と、散気板と同程度の「低い圧力損失」を両立するため、下水処理施設の消費電力低減に大きく貢献できる装置です。

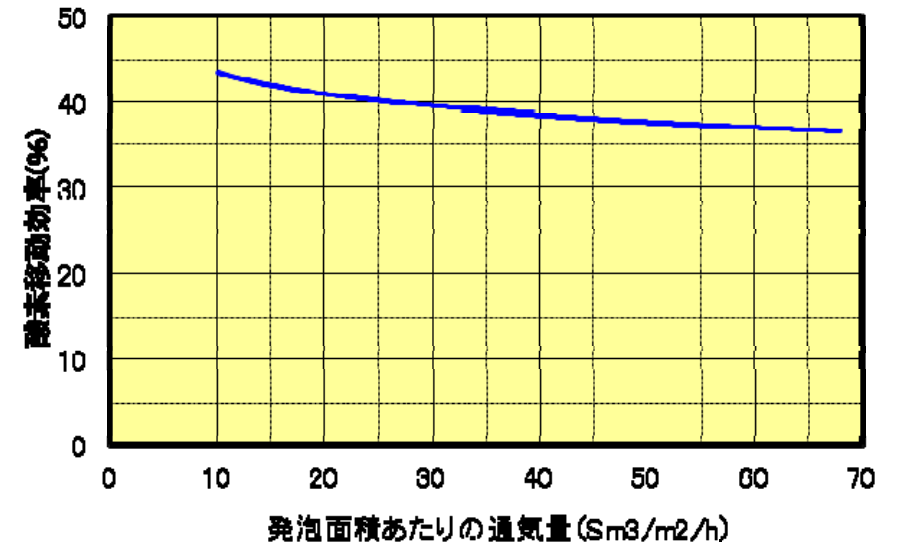
## 構造



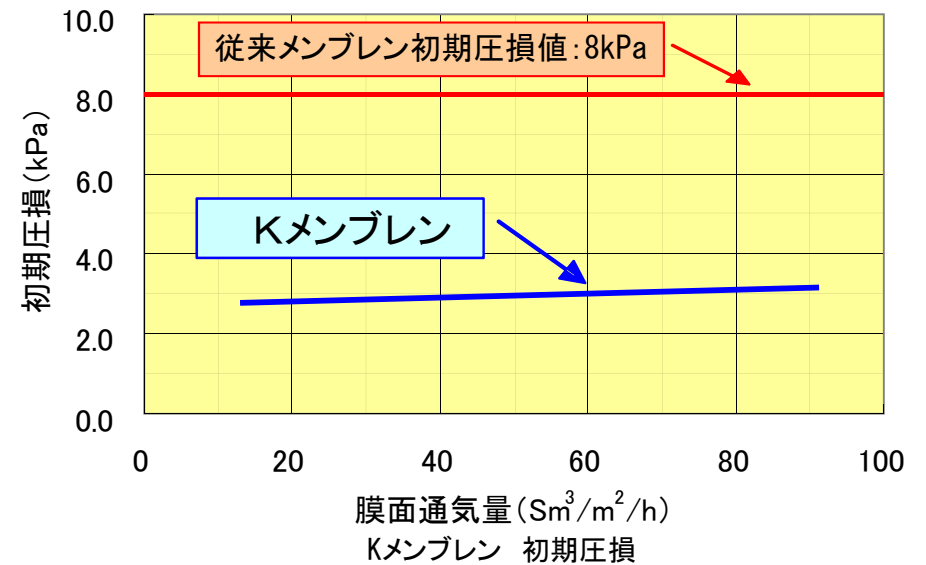
## 材質・機種

項目	仕様
メンブレン（発泡部）材質	特殊ポリウレタン
機種	K-5400 K-4400 K-3500
有効発砲面積	0.54m <sup>2</sup> 0.44m <sup>2</sup> 0.35m <sup>2</sup>

## 性能



酸素移動効率(全面曝気条件 清水 5m水深)

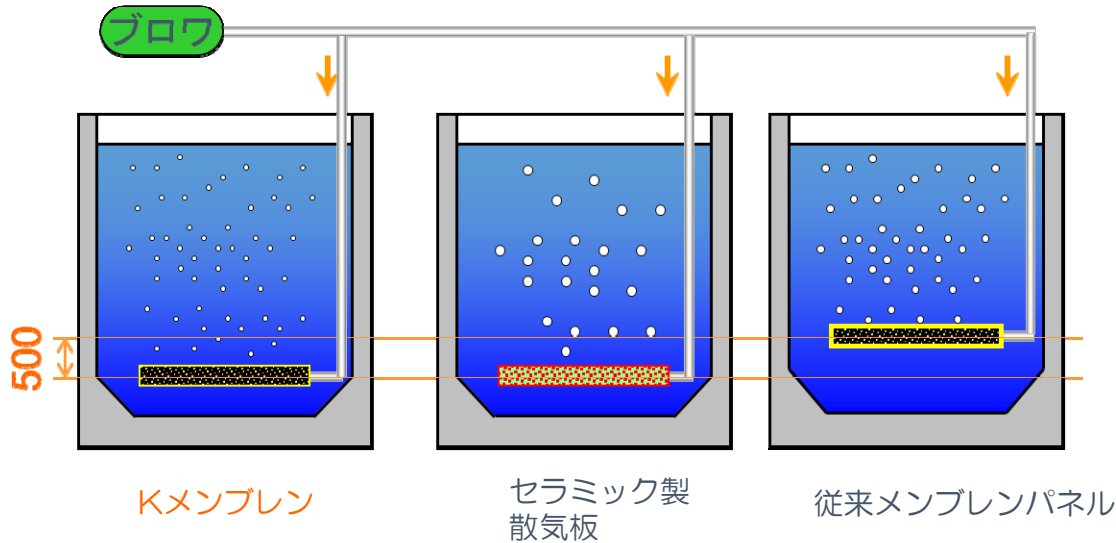


膜面通気量 (Sm<sup>3</sup>/m<sup>2</sup>/h)  
Kメンブレン 初期圧損

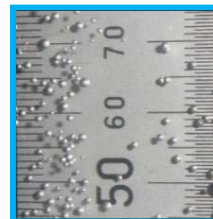
# 特長

## ◆超微細気泡発生による高い酸素移動効率

- クボタ独自のメンブレン材質と散気孔デザインにより、**高い酸素移動効率と低圧損の両立**を実現。
- 低圧損効果によりメンブレンパネル比**15~20%の空気量を削減**可能。



- セラミック製散気板と**同一水深に設置可能**。  
(従来メンブレンパネルは散気板より500mm高い位置に設置)



## ◆目詰まりに強いスリットデザイン

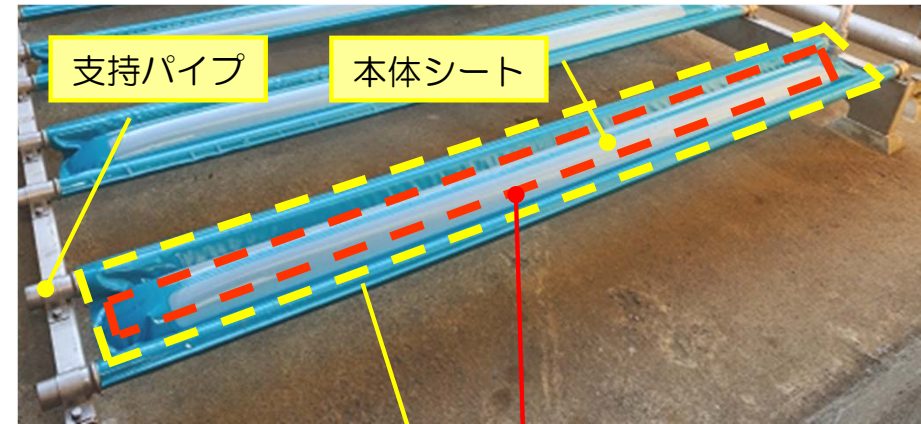
目詰まりに強い大きなスリット  
長期に渡り圧損上昇予防操作なしで運転の実績



自動圧損上昇予防装置なし

## ◆維持管理性の向上

- 更新時には**本体シート部のみ**の交換で非常に容易。
- 本体シート部は**樹脂製シートの溶着**により一体化。  
気密性を維持しつつ、軽量化を実現。



パイプ挿入部を構成する  
(溶着により一体化)

気密性を要する  
(溶着により一体化)

## ◆自社開発製品

- 設計・製作・工場検査はすべてクボタが対応。
- 安定した品質管理が可能。